

東京西北ロータリークラブ

ロータリー国際大会 in 台湾台北（2026 年）参加

〔日程〕 2026年6月13日（土）～6月15日（月）

各人ごとの日程は前後を含み、全体では6月11日～17日

〔訪問地〕 台湾・台北市（観光では台北周辺を含む）

〔参加者〕 小林正宣会長、武藤康史幹事、林兼生会員、岩崎芳史会員、佐々木央会員、
小関智宏会員・奥様（桂さん）、奥田陽一会員、澤本尚志会員、多田光毅会員、
高橋浩明会員、高橋裕次郎会員、椿原弘也会員、渡邊康平会員、
高橋明希会員、ご子息（辰太朗さん）、児島 恵さん 合計 17 名

（1）概要

東京西北ロータリークラブは、初めての国際大会参加として、会員およびご家族を含む計 17 名で台湾・台北市を訪問しました。参加者は 6 月 11 日より順次台湾へ入国し、6 月 13 日の夕食会にはほぼ全員が台北市に集合しました。



(2) 6月13日(土) 台北到着および夕食会

6月13日(土)は、ゴルフ組・観光組に分かれてそれぞれ行動した後、夕食会場に集合しました。集合にあたっては多少の不安もありましたが、東京西北ロータリークラブの団結力により、異国の地においても全員が時間どおりに集合することができました。

台湾・高雄市に留学中の青少年交換派遣学生である井口輝人(いぐち てると)さんや、林兼生会員ゲストの石川淳さん(現地駐在)、齋藤卓章さんも夕食会に参加され、台湾の理解を深める貴重な機会となりました。齋藤さんは今回の御縁で当クラブに入会することになりました。夕食は、火鍋で、肉、魚、野菜がたっぷりの豪華な料理でした。

宿泊先は、岩崎様にご手配いただいた「MGH Mitsui Garden Hotel 台北忠孝」であり、滞在中のレストランは椿原会員にご推薦・ご予約いただいた店舗を利用しました。快適な環境と心温まる食事の機会により、参加者同士の親睦を深めることができました。

「MGH Mitsui Garden Hotel 台北忠孝」

<https://www.gardenhotels.co.jp/taipei-zhongxiao/>



青少年交換派遣学生
井口輝人さん



(台北市内火鍋レストラン圍爐酸菜白肉火鍋)

(3) 6月14日（日） ロータリー本会議参加

6月14日は、今回の訪問における主目的である国際大会の本会議に参加しました。参加者は新宿ロータリークラブの皆様とともに、地下鉄を利用して台北ドームへ移動しました。

今回の国際大会には世界140か国以上から3.7万人の参加者が集まり、国際ロータリーの規模と結束を実感する機会となりました。午前と午後に2回分けて開催された本会議は盛大でした。台湾の歴史を象徴するパフォーマンスや各国の国旗入場など、国際色豊かなプログラムが行われました。

本会議を通じて、国際貢献の意義や、善意をもって手を取り合うことの大切さを改めて考える時間となりました。なお、次回の国際大会はバルセロナで開催予定であり、今後の継続的な参加への期待も高まりました。



(国際大会会場台北ドーム)

(4) 6月15日（月） 台北市内および近郊観光

6月15日は台湾滞在の全体スケジュール最終日として、台北市内および近郊の観光を実施しました。9時20分にホテルロビーへ集合し、以下の行程で視察・観光を行いました。

- 龍山寺：台北を代表する寺院を訪問し、旅の安全と各自の願いを祈願しました。
- 迪化街：昔ながらの台湾の雰囲気が残る問屋街を散策し、買い物と昼食を楽しみました。
- 十份：ランタンに願いを込めて空へ送る体験を行いました。
- 九份：歴史ある街並みを散策し、台湾の文化と景観に触れました。
- 夕食：台北市内のレストラン「夜上海」にて会食・解散式を行いました。

taipeinavi.com/food/1303/

観光経験の豊富な参加者のサポートや、日本語で案内いただいたガイドのユーミン様の協力により、台湾訪問が初めての参加者も安心して行程を楽しむことができました。

観光を通じて、台湾の歴史、文化、食を幅広く体験することができました。九份では、かつて炭鉱の街として栄えた歴史や特徴的な街並みに触れ、地域の成り立ちを感じる機会となりました。





(5) バッジ受け取りおよび友愛の家訪問

国際大会への参加にあたっては、事前にオンラインで登録を行い、台北南港展覽館（TaiNEX：国際展示場）で参加登録し、氏名入りのバッジを受け取りました。バッジは今大会の会場への通行証として重要な役割を果たすものであり、参加者は各自で大切に管理しました。また、地下鉄の乗車やコンビニでの利用に便利なICカードであるイージーカード（国際大会の特別版）も受け取りました。

事前には受け取りに時間を要する可能性も共有されていましたが、現地では台湾のボランティアチームの皆様の円滑な運営により、大きな混乱なく手続きを完了することができました。また、国際展示場の会場内の「友愛の家」では各国および各クラブの取り組みが紹介されていました。当クラブの参加者も米山記念奨学会ブースを訪問し、次世代を担う若者へのメッセージを届けました。



(6) 台北台美ロータリークラブとの交流

今回の訪問では、台北で5年前に設立された台北台美ロータリークラブの皆様との食事会も実施しました（6月14日、夕食）。同クラブは、女性リーダーとして活躍されている May 様を中心に、奉仕活動に積極的に取り組まれているクラブです。

交流を通じて、クラブごとの特色や活動方針を知るとともに、東京西北ロータリークラブの会員同士の親しさや結束力を再認識する機会となりました。

今後、Makeup 等を通じて相互交流がさらに深まることが期待されます。世界各地に仲間ができることは、ロータリークラブの大きな魅力であり、今回の交流はその意義を改めて実感する時間となりました。



(台北市内 Taste of Taiwan)



(7) 所感

今回の訪問を通じて、国際大会の規模と意義、ならびに国を越えたロータリアン同士のつながりを体感することができました。会員およびご家族がともに行動し、各場面で協力し合うことで、クラブ内の結束もさらに深まりました。

今回の経験を今後のクラブ活動に活かし、国際交流および奉仕活動への理解をさらに深めていきたいと思います。

(8) 謝辞

本訪問にあたり、宿泊先の手配をいただいた岩崎会員、レストランのご紹介およびご予約をいただいた椿原会員、現地でご案内いただいたガイドのユーミンさん、ならびに各所でご協力いただいた皆様に心より御礼申し上げます。準備段階から全員が出發・帰国するまでの間、無事を祈りながらクラブを守って下さった事務局の佐藤様、栗原様に心から感謝いたします。引き続き、この体験を活かし来年4月12日に迎える東京西北ロータリークラブ創設70周年記念式典に繋げていきたいと思います。ありがとうございました。